

平成30年度台湾と香川の漆芸術文化交流展開催事業

【決算額 1,500,000 円】

1 台湾と香川の漆芸術文化交流展開催事業

【事業費 1,500,000 円】

台湾で最初の漆の工芸学校を開き、「台湾漆器の生みの親」と呼ばれる香川県出身の山中公没後70年を記念し、「台湾・香川 漆芸交流展」を開催するとともに、台湾からの漆芸関係者28名を迎え、記念シンポジウムや作家交流会等の関連行事を香川県と共に実施した。これらを通じて、台湾と香川の文化交流が図られるとともに、香川漆芸のPRにも繋がった。展覧会の実績は下記のとおりである。

会 期：平成30年11月10日（土）～25日（日）16日間

場 所：香川県文化会館（漆芸研究所）

作展数等：出展作品数124点、出展作家70名（台湾・香川合計）

来場者数：1,026人

